

授業計画の作成

12 月末までに企業の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。(基本的には1年分)

2月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始までにシラバスを策定し提出する。

授業時数

外国語学科、国際ビジネス学科共に卒業に必要な授業時数は1,728時数である。

それに対して学校が恒常的に提供する授業時数は1,836時数となっている。

これは2時間授業を1コマとし、1週間に12コマ、それを半期18週続けて1クールとする。 $2 \times 12 \times 18 = 432$ 時数。2年間で前後期4クールなので $432 \times 4 = 1,728$ 時数となる。

学修成果の評価

出席率が3分の2未満の学生については、履修認定外としている。

出席率3分の2以上の学生を対象に、出席率、授業態度、成果物の提出、テストの成績などを総合的に勘案し、100点満点での絶対評価を行う。

S：90点以上の学生

A：80～89点の学生

B：70～79点の学生

C：60～69点の学生

D：59点以下の学生 履修不認定

卒業の認定

第1学年で履修すべき課程を修了し、かつ第2学年で履修すべき課程を修了した学生のみを卒業認定会議にて卒業の可否を審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。